

「令和6年能登半島地震」の現地調査の報告

令和6年2月20日

救急・災害看護研究センター

令和6年1月1日に発生した最大震度7の能登半島地震では甚大な被害が報告されており、発災後約2週間が経過した時点においても、依然として孤立している集落が残っている状況である。また、災害急性期から慢性期への移行に伴い、被災者のニーズも刻々と変化していることが推察される。特に災害関連死の予防は喫緊の課題である。救急・災害看護研究センターでは、被災者支援及び今後のセンター事業への示唆を得ることを目的として、下記の活動に参加し現地調査を行ったので報告する。

1. 活動の概要

活動期間：1月19日（金）～21日（日） 実働日1月20日（土）

教員2名が、福井県災害ボランティアセンター連絡会が行う「珠洲市在宅避難者支援事業」に参加し、現地調査及び被災者支援活動に参加した。なお、NPO法人ふくい災害ボランティアネットを通じて参加している。

活動場所：石川県珠洲市若山町

珠洲市内は、10地区に分かれており、剛崎を境に、富山湾に面した沿岸部を「内浦（うちうら）」、日本海に面した沿岸部を「外浦（そとうら）」と呼んでいる。珠洲市の高齢化率は51.7%である。

活動当時、被害状況は、死者99名（内災害関連死6名）、負傷者重症47名、全～一部半壊2000棟と報告（1月20日）されている。

当時ライフラインは、約4,800戸で断水が続いており、停電は約2,400戸、TVはケーブルネット一部地域のみ復旧している。

2. 活動内容

石川県珠洲市若山町内の3地区でボランティア活動を行った。3人1組のボランティアチームで、各地区の家屋を訪れ、支援物資（水やホッカイロ、アルコールペーパー、カップラーメンなど）を提供した。また、訪問先では被災者の状況や支援ニーズを把握するため、体調や困っていることなどの聞き取りを行った。なお、活動で得た情報は、情報提供書により社会福祉協議会に報告することで継続を図るものである。

3. 被災者の状況や支援ニーズ

訪問先は、在宅避難の方であり、高齢者や独居者が多かった。電気は復旧していたが、断水が続いており、支援物資の必要性が高かった。住民の方々同士のつながりがある地区であり、在宅避難をされている方同士が近所で行き来している姿もあった。また、区長さんから優先する訪問先などお聞きすることができた。

訪問先の全ての方から、断水によりトイレが困難な状況や地盤隆起による被害が発生し、家屋の被害があると語られた。特に、高齢で難聴のあるご夫婦は、支援が無く特に水に困っていたことお聞きした。独居の超高齢の方は、余震の揺れが来る方向がわかり恐怖しかなく、さらに、家の損壊や屋根瓦の修理が手つかずになっていると現状を語られた。また、自宅外の避難先への移動が決まった方からは、不在になる家屋の損傷や不安が語られた。その他、平時から山の湧き水を利用していたおかげで、断水でも今は何とかしているが、時々、水出が悪くなることもあり、水源がなくなるのではないかと不安も語られた。その他、ご自宅で体調が悪くなったら何処で診てもらえるか、夜間不眠が続いていると話される方もいた。避難所を利用していたが数日で自宅へ戻った方や、そもそも（初めから）避難所へは行かないと決めている方もいた。また、在宅避難者という理由で避難所の支援物資を分けてもらうことが難しい体験をした方もいた。

地域の道路や橋にも被害があり、外部支援者が現地に入り活動するには慎重な運転が求められる状況であった。被害が大きい地域では支援が行われているが、通過ルートの地域では支援が不足しているように感じた。今後も引き続き、在宅の高齢者や独居者の支援が必要とされていることを痛感した。

(写真 2024/1/20 撮影)



←液状化現象によりマンホールが隆起している

↓道路の陥没や隆起が各所にあった



4. 被災者支援及び今後のセンター事業への示唆

本地震の現地ボランティア募集の情報を提供し、ボランティア活動の希望者には支援を行っていく。

平時からの取り組みとして、自助と共助の強化、地域において緊急時に備えたコミュニティの強化、迅速に現地に入り支援できる体制づくり、ボランティア活動を担う人材育成が重要である。救急・災害看護研究センターの事業を引き続き検討していきたい。

(文責 池原・山崎)

(参考)

○ 地震の概要 (気象庁情報：1月29日 7:00 現在)

1) 地震発生 1月1日 (月) 16時10分

- ・震源地 石川県能登地方
- ・規模：マグニチュード7.6 (暫定値) 震源の深さ16km (暫定値)
- ・石川県 震度7 (志賀町、輪島市)
6弱～6強 (七尾市、珠洲市、穴水町、能登町、中能登)

2) 津波警報等

1月1日16時10分に発生した石川県能登半島地震により津波注意報発令

1月2日10時にすべて解除

○ 被害情報などの資料 (2024年2月19日閲覧)

- ・人的・住家屋被害等の状況については、下記内閣府発表を参照。
https://www.bousai.go.jp/updates/r60101notojishin/r60101notojishin/pdf/r60101notojishin_25.pdf
- ・石川県の避難所は、491か所の避難所で14,563名が避難 (1月29日現在)。
(1月20日現在 内閣府発表)
https://www.bousai.go.jp/updates/r60101notojishin/r60101notojishin/pdf/r60101notojishin_19.pdf
- ・石川県 HP 能登半島地震に関する情報より
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/saigai/202401jishin-taisakuhonbu.html>